

平成23年4月

《出港前点検を十分に行いましょう》

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	1
乗揚	0
転覆	3
浸水	0
推進器障害	2
舵障害	0
機関故障	1
火災	0
爆発	0
行方不明	0
運航阻害	0
安全阻害	0
その他	0
合計7隻	
県別 (内訳)	
山口県	0
福岡県	0
佐賀県	0
長崎県	6
大分県	1

漁船人身事故者数	
負傷	0
病気	2
海中転落	0
その他	0
合計2名	



- ・法定書類、備品の積込み
- ・船体・機関の出港前点検
- ・ライフジャケットの着用



- ・無理のない操業計画
- ・気象・海象情報の入手
- ・出港・操業中止基準の把握

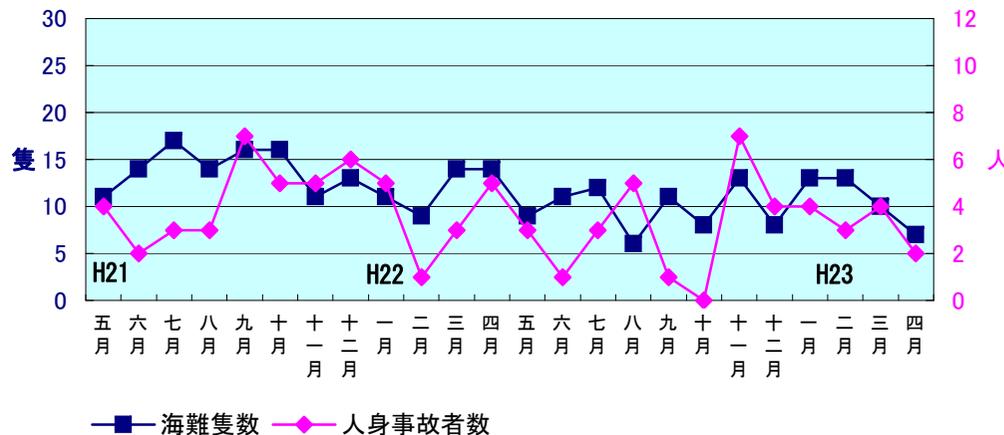


- ・操業予定、帰港予定の関係者への周知
- ・緊急時の体制の確立

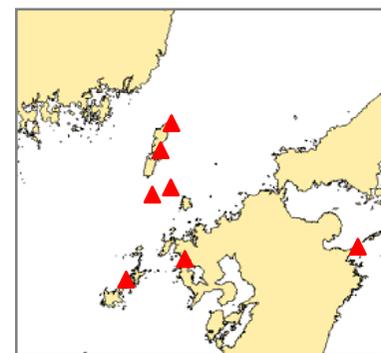
《緊急速報》5月9日(月)朝 第七管区海上保安本部から見た関門海峡

普段は見えている関門橋が霧のため霞んでいます。
 5月8日から9日にかけて、このような濃霧により、自分の位置が判らなくなった漁船海難が3件(長崎県対馬沖・長崎県平戸沖・山口県萩沖)発生しており、このうち2件はコンパス等の航海計器を持たない船外機付漁船で、もう1件はレーダー、GPSを搭載していない漁船でした。
 位置が分からなくなったら、むやみに走り回らず、適宜、錨を入れるなどして漂流を防ぎながら救助を要請することが大切です。それにもまして、何よりも大事なことは、事前に天気予報で注意報や警報等の発令状況を確認し、危ないときは出港を取り止めることです。

漁船海難発生隻数及び漁船における人身事故者数の推移



平成23年3月 漁船海難発生地点



県別の表は、各県に所在する海上保安部署において取り扱った海難の合計数を示しています。

平成二十三年四月分

漁船海難月報 (速報)

第七管区海上保安本部